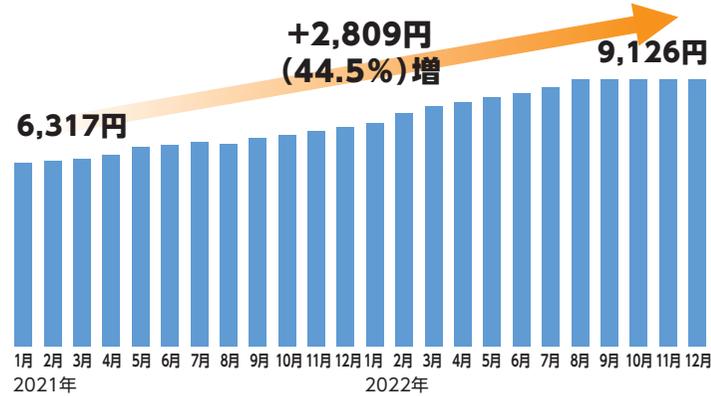


HTT<電力を④減らす①創る①蓄める>に取り組もう

電力ひっ迫、電気料金の値上げについて

新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延に加え、ロシア・ウクライナ情勢に伴い、原油高騰やガスの供給不安など、エネルギーを取り巻く環境が大きく変貌しています。また、2022年は、6月としては11年ぶりとなる猛暑日といった厳しい暑さに見舞われ、東京電力管内に初の電力需給ひっ迫注意報が発令されるなど、電力の確保が大きな課題となりました。そうした状況を背景に電気料金は上昇し続けており、約2年の間で約45%上昇し、生活に大きな影響を与えています。

東京電力の電気料金(1月)(標準家庭)の推移



出典：東京電力公表データを基に作成

HTTを進めよう

気候危機への対応だけでなく、中長期的にエネルギーの安定確保につなげる観点から取組を強化・加速していく必要があります。ポイントは、電力を<④減らす①創る①蓄める>キーワードはHTT。この3つの観点から、家族みんなで暮らしを見直し、工夫することで地球にも家計にもやさしい「HTT」を進めていきましょう！



HTT TokyoTokyo

Tokyo Cool Home & Biz

Tokyo Warm Home & Biz

エアコン

28°C

給湯器

冷蔵庫

④ 減らす

お得に買替 かしこく節電

太陽光発電

EV

蓄電池

① 蓄める

ためて安心 つくった電気

太陽光発電と蓄電池 家計にプラス

① 創る

自分で作るうちの電気

火は強くしすぎない

79セキ

続けて入浴

節水シャワーヘッド

④ 減らす

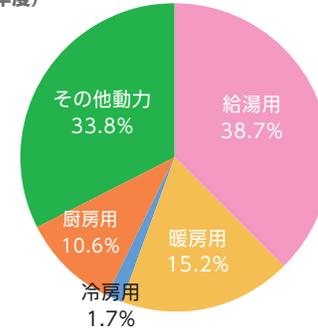
家庭で節ガス

家庭のエネルギーは、どこで使われている？

家庭ではさまざまな機器を使うために、エネルギーが使われています。どこでどのくらい使われているかを知って、上手に省エネをしましょう。

用途別に見ると・・・

都における家庭部門のエネルギー消費量の用途別割合 (2020年度)

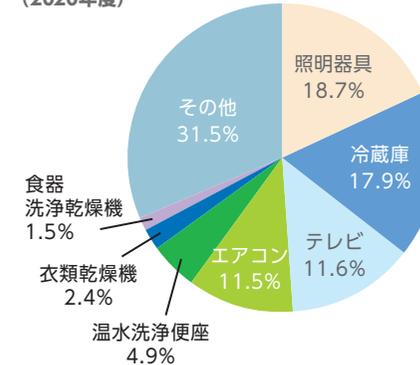


給湯ってお風呂やキッチンで使うお湯のことよね
4割近くも占めているのは意外だね

冷房よりも暖房の方が多いんです
暖房の省エネも大切です

電気について家電製品で見ると・・・

都における家庭部門の電気使用量の機器別割合 (2020年度)



家電製品による消費が多いんだね

照明が一番多いんだ
家には、照明器具がたくさんあるからなあ・・・

照明、冷蔵庫、テレビ、エアコンで約6割を占めます

出典：都における最終エネルギー消費及び温室効果ガス排出量総合調査 (2020年度速報値)

都内の家庭 約30年前と比べると・・・



* 四捨五入の関係で合計が合わないことがあります。

出典：東京都及び国勢調査

30年間で1.5倍に
今は、半分以上が単身世帯なんだね

パソコンや温水洗浄便座も
普及したわね